

河北地区

まちをキレイに



10月10日(火)、大川中学校全校生徒87人が、自分たちの住む地域をきれいにしようと、学校周辺の堤防や道路のごみ拾いを行いました。

この日は連休中に降った大雨の影響で、普段では見かけないような木の枝や、風で運ばれてきたお弁当箱、発泡スチロールなどたくさんのごみが落ちており、用意していたゴミ袋はすぐいっぱいになっていました。

安全で安心なまちづくりを目指して

10月12日(木)、防犯協会河北支部と河北警察署の方々が河北地区内の金融機関やスーパーなどを巡回指導しました。

これは、「全国地域安全運動」の一環として、年々増加している金融犯罪の防止や喫煙、万引きなどの少年非行の防止、車上荒らしの防止を図るため毎年実施されているものです。

この日は、銀行や郵便局などの金融機関のほか、スーパーやコンビニエンスストアなどを巡回し、啓発用の卓上ミニのぼり旗を手渡ししながら、犯罪の防止を呼びかけました。



雄勝地区

低気圧、猛威を振るう

10月6日(金)から7日(土)にかけて、活発な低気圧と秋雨前線が東日本を襲い、各地では大荒れの天気となり、雄勝地区にも大きな爪跡を残しました。

土砂崩れ、停電、道路の通行止めや、各漁港では船が流されたり転覆したりして、大変な被害となりました。



▲ 漁港の施設も波で壊されました



▲ 倒木が道路をふさぎました



このコーナーでは、催し物やまちのできごと、地域の情報などを紹介します。

南地区
河地

旭山クリーニング大作戦で
里山を美しく！

河南青年団（森田健一団長 団員13人）と北村地域会議（佐藤義一会長 会員27人）では、9月17日（日）に県立自然公園旭山の清掃を行いました。

当日行われた旭山クリーニング大作戦には、河南婦人会連絡協議会や河南野草に親しむ会なども加わった約70人が参加し、里山を美しくしようと、道路脇や駐車場脇に捨てられたごみを拾い集めました。



米どろぼうに注意を



防犯協会連合会河南支部（阿部俊一支部長）では、10月13日（金）にパトカー5台と広報車3台で車両パレードを行いました。

これは、10月11日（水）から20日（金）までの10日間、全国地域安全運動の一環として実施しているもので、広報車からは、米どろぼうなどを防ぐために家の施錠の徹底を呼びかけていました。

生地区
桃地

オーストラリアから
友達がやって来た

石巻市中学生海外研修事業で交流を深めているオーストラリアメルボルン市のマルバンセントラルスクールの生徒が、9月21日（木）から24日（日）まで、桃生地区と河南地区に滞在し、ホームステイや学校訪問などを行いました。

今回、来市したのは、11歳から14歳までの男2人、女9人の11人です。

22日（金）には、桃生中学校を訪問し、社会や書道などの授業を体験。また、オーストラリアの学校には無い「給食」を味わいました。生徒たちは、片言の英語と身ぶり手ぶりで、なんとか言葉交わり、交流を深めていました。



▲ 歓迎会では、歌を披露していただきました



▲ 送別会では、一人ひとり石巻市での思い出を発表しました



▶ 伝統芸能「はねこ踊り」に挑戦